

### ●今月の「バックアップ」情報●

## 職場の省エネ最新事情 ～④自然の恵みを生かした人に優しいオフィス～

今回ご紹介するのは、自然の素材と太陽熱を生かした「人に優しい」オフィスです。取材でご訪問したのは、仙台市若林区卸町にあるサイト工業さん。建築・土木・躯体工事で実績のある会社さんですが、現在は「はぐくみの木の家」という自社ブランドで、太陽熱を取り入れた高断熱住宅にも取り組んでいらっしゃいます。宮城県産の杉を豊富に使ったモデルハウスは今も木の匂いがします。社長の齋藤元さん、そして営業部の伊藤壽章さんに、早速お話を伺いました。（文中敬称略）

### 太陽熱をどうやって取り入れるのですか？



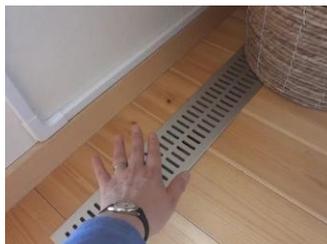
左より齋藤社長、営業の伊藤さん、広報担当の遠藤さんです。」

**伊藤** 「発電だけでなく、集熱もしてくれるパネルをつけて、暖房・給湯・換気と発電の4つの働きを実現させているんです。暖房は、太陽熱で温まった空気を建物内で循環させます。給湯は集熱パネルの熱で不凍液を温め、この不凍液が給湯タンク内の熱交換器の中を流れることで水がお湯になります。」

**齋藤** 「結構熱くなるよね」

**伊藤** 「はい、季節にも寄りますが、300リットルのタンクの場合ですと50℃ぐらいにはなると思えます。」

**齋藤** 「ちょっと、これ見てください。今、暖房運転に切り替えましたけど（取材は4月）、手をかざすと熱い空気が流れているでしょう？」



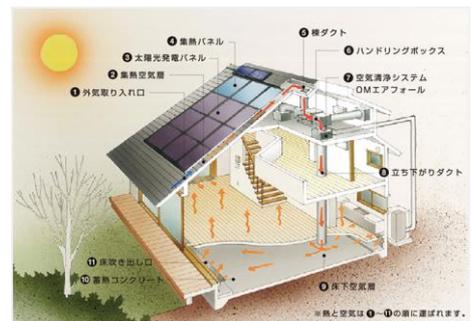
太陽熱で温められた空気が室内を循環

**編集部** 「うわあ、本当ですね。温かい空気ですね。これが循環して暖房になるんですね。」

**齋藤** 「それに約1.5cmの天然木の床材。ガラスも効果の高いものを使えば暑い夏も寒い冬も外気をシャットアウトできますし、高断熱の木の家にOMソーラーを組み合わせて、人に優しい住環境をつくっています。私の自宅も「はぐくみの木の家」で建てましたが、太陽光発電で売電もできますし、光熱費も削減できています。」

### 天然木と良質な素材で安心・快適な住環境

**伊藤** 「天井にはフェノバボードという90mmの断熱材を使っています。室内の空気は2時間ですべて循環しますが、最新の設備で



OMソーラーのしくみ(出典:OMソーラー株式会社)

PM2.5も除去してくれるフィルターの設置も可能です。夏は逆に屋根から暖まった空気を外に排気してやることで、自然な涼しさになります。盛夏や厳冬期には確かにエアコンなどの補助的な冷暖房が必要になりますが、家そのものが高断熱なので、効果も高くなるんです。」

**齋藤** 「質のいいものをつかっていくというコスト面では、電気料金の節約だけが目的の方にはご理解いただけないかもしれませんが、以前、70代のぜんそくの方が見学に来てくださったときには、この中にいると本当に気持ちがいい、とおっしゃっていました。」

**伊藤** 「暮らし方、だと思っんですよね。OMソーラーには30年の歴史がありますし、安心できる環境で赤ちゃんやお子さん育てたいという方に高い関心をいただいています。」

**齋藤** 「全国の老人ホームや、保育園、幼稚園、学校などにも採用されているんですよ。これからはそういった中で暮らしたい、という方も増えてくるのではないのでしょうか。」

※木のぬくもりを感じながらお話を伺っていると、とても落ち着いてゆったりとした気持ちになります。サイト工業さんでは、新社屋に移転してから、社員の皆さんの気持ちも変わってきたとか。経済的な視点からエコや省エネをとらえる傾向も強い昨今ですが、自然の恵みを取り入れた、こころのエコも大事なのではないかと思いました。（編集部）

# 今月の雑学

## 効無き万能薬？「ワセリン」



赤ちゃんの肌にも使える「ワセリン」。身近な保湿剤ですが、その歴史は1859年、ペンシルベニア州の油田から始まりました。石油採掘機や油田掘削機に付着する、黒いドロドロとした「ロッドワックス」。ベタベタしていて機械の故障や誤動作を

引き起こす厄介者です。しかし、危険な場所で働く労働者たちは、それを軟膏として使うと切り傷や擦り傷を早く治す効果があることを知っていました。

そのロッドワックスを精製してワセリンの生みの親となったのが、ロバート・チーズブローという科学者です。彼は1870年に工場を設立、量産化に成功し、スキンケア製品としてワセリンを広めていきました。チーズブローは96歳で亡くなるまでワセリンを「万能薬」と信じ、なんと毎日スプーン一杯分を食べていたんだとか。

現在は、ワセリン自体に薬効は無く、だからこそ安全に肌を保護して本来の治癒力を引き出すものと考えられています。今年の春には「ワセリンでアトピー性皮膚炎の発症を予防できる可能性がある」というニュースが話題になりましたが、チーズブローも今後の研究に期待をかけていることでしよう。



## 社員紹介



### 峯岸大輔さん

この6月で25歳。去年の10月から営業に移りました。上司に同行して仕事を学んだ後、4月からはいよいよお客様の担当をさせていただいています。それ以前は実際の工事作業に携わっていましたが、当然仕事内容は全く違いますし、現場では責任者として自分で引っ張っていくという経験は多くなかったため、一対一でお客様と接する緊張感や責任を日々より感じるようになりました。今は引継ぎも含めた作業をしていて、前任者と連携を取りながらお客様にとってより良いものをご提供できるように努めています。今度初めて一から自分で担当するのが上司に同行していた時のお客様とのお仕事になり、張り切っているところです。

## 編集部より



先日、就職したばかりの娘から母の日のプレゼントをいただきました。母の日の当日には何もなかったのですが、(普段と変わらない、いつもの日曜日だなあ)と思っていたのですが、その数日後にトレーニングウェアをもらいました。ですが、その意味は「運動しなさい。今の体型から少し減量しなさい!」と言うささやかな戒め?らしいです(笑)。娘も自分用にウェアを購入しており、二人で週1回から始めてみようと思います。1年後、この【編集部より】で減量報告ができるといいな~

(佐々木佳奈)

## ☆ミカドのワンポイント解説

Pick Up!  
GSユアサにゅ〜す

### ②小学生が考えるエコは生き物イキイキ自然が一杯

昨年2月、GSユアサ主催「第7回小学生E CO絵画コンクール」の入賞作品が発表されました。このコンクールは未来を担う子どもたちに「ECO(エコ)」について考えてもらうのが目的です。金賞は静岡県内の小学4年生、開澤快さんの「空から発見!ぼくたちの自然」というカラフルで伸び伸びとした作品です。入賞作品はインターネットでも公開されていますが、どの絵も自然や生き物が生き生きと描かれており、小学生が考えるエコや豊かな環境への素朴なイメージを知ることができます。そんな中で、金賞の開澤さんの作品には太陽光発電のパネルや風力発電の風車が富士山と共にしっかりと描かれており、それが高評価につながったのかもしれないね。「日本には山・川・森・などがあり自然エネルギーを大切にしている」様子を描きたかったのだそうです。



金賞作品「空から発見!ぼくたちの自然」

## ミカド電装商事株式会社

TEL.022-256-8191 FAX.022-291-5403

〒984-0051 仙台市若林区新寺3丁目4-30

・ミカド電装 HP <http://www.mikado-d.co.jp/>

・大型リチウムイオン電池専用 HP <http://www.mikado-d.co.jp/cp/>

ご覧の内容をメールでも配信しています。ご希望の方は

【ミカド電装 メルマガ】  
でご検索ください。



編集：沢田元一郎・佐々木佳奈・笹崎久美子・小幡友里恵

※この配信サービスは無料です。毎月1回の定期配信に加え、ミカド電装商事からのお知らせを不定期に配信する場合がありますので、あらかじめご了承ください。本レターの第三者への転送、Webサイトなどへの再掲載はお断りいたします。また「バックアップ」の著作権は、ミカド電装商事およびその情報提供者に帰属するため、掲載記事を許可なく転載することは禁じます。